

## (参考) XML 形式サンプルデータの見方 非課税口座開設又は勘定設定の可否事項

XML Editor で開いた場合

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<DATA xmlns:gen = "http://xml.e-tax.nta.go.jp/XSD/general "
xmlns="http://xml.e-tax.nta.go.jp/XSD/gensen ">
  <GEP020 VR="1.0" id="GEP020">
    <PMA00000>
      <PMA00010>国税 太郎</PMA00010>
      <PMA00020>コクゼイ タロウ</PMA00020>
      <PMA00030>
        <gen:era>3</gen:era>
        <gen:yy>63</gen:yy>
        <gen:mm>12</gen:mm>
        <gen:dd>31</gen:dd>
      </PMA00030>
      <PMA00040>1</PMA00040>
      <PMA00050></PMA00050>
      <PMA00060>12345678900101</PMA00060>
      <PMA00070>
        <gen:era>4</gen:era>
        <gen:yy>27</gen:yy>
      </PMA00070>
      <PMA00080>認識するための記号又は番号1</PMA00080>
    </PMA00000>
    <PMA00000>
      <PMA00010>国税 花子</PMA00010>
      <PMA00020>コクゼイ ハナコ</PMA00020>
      <PMA00030>
        <gen:era>3</gen:era>
        <gen:yy>43</gen:yy>
        <gen:mm>04</gen:mm>
        <gen:dd>01</gen:dd>
      </PMA00030>
      <PMA00040>0</PMA00040>
      <PMA00050>01</PMA00050>
      <PMA00060>12345678900102</PMA00060>
      <PMA00070>
        <gen:era>4</gen:era>
        <gen:yy>27</gen:yy>
      </PMA00070>
      <PMA00080>認識するための記号又は番号2</PMA00080>
    </PMA00000>
  </GEP020>
  ~ ~ 電子署名部分 ~ ~
</DATA>
  
```

1レコード目

2レコード目

XML Editor で開いた場合 (非課税口座の開設又は非課税管理勘定若しくは累積投資勘定の設定ができる場合)

```

<PMA00040>1</PMA00040>
<PMA00050></PMA00050>
<PMA00060>12345678900103</PMA00060>
  
```

<PMA00040>に「1」が記録されている場合には、<PMA00050>には記録しません (タグ名のみ記録します。)

XML Editor で開いた場合 (非課税口座の開設又は非課税管理勘定若しくは累積投資勘定の設定ができない場合)

```

<PMA00040>0</PMA00040>
<PMA00050>01</PMA00050>
<PMA00060>12345678900104</PMA00060>
  
```

提出事項に記録された提出者について、その提出者に係る変更届出事項又は廃止届出事項 (廃止年月日が同一のものに限ります。)の提供がない場合には、<PMA00050>に「01」が記録されます。

XML Editor で開いた場合（非課税口座の開設又は非課税管理勘定若しくは累積投資勘定の設定ができない場合）

```
<PMA00040>0</PMA00040>  
<PMA00050>02</PMA00050>  
<PMA00060>12345678900105</PMA00060>
```

提出事項に記録された提出者について、所轄税務署長が当該提出事項の提供を受けた時前に既にその所轄税務署長若しくは他の税務署長に対して同一の提出者に係る提出事項（廃止年月日が同一のものに限ります。）の提供がある場合には、<PMA00050>に「02」が記録されます。

XML Editor で開いた場合（非課税口座の開設又は非課税管理勘定若しくは累積投資勘定の設定ができない場合）

```
<PMA00040>0</PMA00040>  
<PMA00050>03</PMA00050>  
<PMA00060>12345678900106</PMA00060>
```

提出事項に記録された提出者について、所轄税務署長が当該提出事項の提供を受けた時と同時にその所轄税務署長若しくは他の税務署長に対して同一の提出者に係る提出事項（廃止年月日が同一のものに限ります。）の提供がある場合には、<PMA00050>に「03」が記録されます。

## タグ名の説明

タグ名	項目名
PMA00010	提出者の氏名
PMA00020	提出者のフリガナ
PMA00030	提出者の生年月日
PMA00040	非課税口座の開設又は非課税管理勘定若しくは累積投資勘定の設定ができる旨又はできない旨
PMA00050	非課税口座の開設又は非課税管理勘定若しくは累積投資勘定の設定ができない理由
PMA00060	提出者の整理番号
PMA00070	非課税管理勘定又は累積投資勘定の年分
PMA00080	廃止通知書を識別するための記号又は番号

申請事項等の「金融商品取引業者等の営業所使用欄」に記録がない場合は、「廃止通知書を識別するための記号又は番号（タグ名 PMA00080）」に記録されません（タグ名のみ記録されます）ので、ご注意ください（「廃止通知書を識別するための記号又は番号（タグ名 PMA00080）」の情報は、「非課税口座開設又は勘定設定の可否事項」のデータと「提出事項（勘定廃止通知書等の提出をした者に関する事項）」のデータとの突合を行う場合にご活用ください。）。

「非課税口座開設又は勘定設定の可否事項」及び「未成年者口座開設の可否事項」については、e-Tax で申請した受付番号の単位でメッセージボックスに格納されることから、同一ファイルに混在する場合があります。

当 XML データには原本性を証明するために電子署名が付与されています。

## (参考) XML 形式サンプルデータの見方 未成年者口座開設の可否事項

XML Editor で開いた場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
< DATA xmlns:gen = "http://xml.e-tax.nta.go.jp/XSD/general "
  xmlns="http://xml.e-tax.nta.go.jp/XSD/gensen " >
  <GEP020 VR="1.0" id="GEP020" >
    <PMA00000 >
      <PMA00010 >国税 太郎</PMA00010 >
      <PMA00020 >コクゼイ タロウ</PMA00020 >
      <PMA00030 >
        <gen:era >4</gen:era >
        <gen:yy >20</gen:yy >
        <gen:mm >12</gen:mm >
        <gen:dd >31</gen:dd >
      </PMA00030 >
      <PMA00040 >1</PMA00040 >
      <PMA00050 ></PMA00050 >
      <PMA00060 >12345678900101</PMA00060 >
      <PMA00070 >
        <gen:era >4</gen:era >
        <gen:yy >28</gen:yy >
      </PMA00070 >
      <PMA00080 >認識するための記号又は番号1</PMA00080 >
    </PMA00000 >
    <PMA00000 >
      <PMA00010 >国税 花子</PMA00010 >
      <PMA00020 >コクゼイ ハナコ</PMA00020 >
      <PMA00030 >
        <gen:era >4</gen:era >
        <gen:yy >21</gen:yy >
        <gen:mm >04</gen:mm >
        <gen:dd >01</gen:dd >
      </PMA00030 >
      <PMA00040 >0</PMA00040 >
      <PMA00050 >01</PMA00050 >
      <PMA00060 >12345678900102</PMA00060 >
      <PMA00070 >
        <gen:era >4</gen:era >
        <gen:yy >28</gen:yy >
      </PMA00070 >
      <PMA00080 >認識するための記号又は番号2</PMA00080 >
    </PMA00000 >
  </GEP020 >
  ~ ~ 電子署名部分 ~ ~
</DATA >
```

1レコード目

2レコード目

XML Editor で開いた場合 (未成年者口座の開設ができる場合)

```
<PMA00040 >1</PMA00040 >
<PMA00050 ></PMA00050 >
<PMA00060 >12345678900103</PMA00060 >
```

<PMA00040>に「1」が記録されている場合には、<PMA00050>には記録しません(タグ名のみ記録します。)

XML Editor で開いた場合 (未成年者口座の開設ができない場合)

```
<PMA00040 >0</PMA00040 >
<PMA00050 >01</PMA00050 >
<PMA00060 >12345678900104</PMA00060 >
```

提出事項に記録された提出者について、その提出者に係る廃止届出事項(廃止年月日が同一のものに限ります。)の提供がない場合には、<PMA00050>に「01」が記録されます。

XML Editor で開いた場合（未成年者口座の開設ができない場合）

```
<PMA00040>0</PMA00040>  
<PMA00050>02</PMA00050>  
<PMA00060>12345678900105</PMA00060>
```

提出事項に記録された提出者について、所轄税務署長が当該提出事項の提供を受けた時前に既にその所轄税務署長若しくは他の税務署長に対して同一の提出者に係る提出事項（廃止年月日が同一のものに限ります。）の提供がある場合には、<PMA00050>に「02」が記録されます。

XML Editor で開いた場合（未成年者口座の開設ができない場合）

```
<PMA00040>0</PMA00040>  
<PMA00050>03</PMA00050>  
<PMA00060>12345678900106</PMA00060>
```

提出事項に記録された提出者について、所轄税務署長が当該提出事項の提供を受けた時と同時にその所轄税務署長若しくは他の税務署長に対して同一の提出者に係る提出事項（廃止年月日が同一のものに限ります。）の提供がある場合には、<PMA00050>に「03」が記録されます。

#### タグ名の説明

タグ名	項目名
PMA00010	提出者の氏名
PMA00020	提出者のフリガナ
PMA00030	提出者の生年月日
PMA00040	未成年者口座の開設ができる旨又はできない旨
PMA00050	未成年者口座の開設ができない理由
PMA00060	提出者の整理番号
PMA00070	非課税管理勘定の年分
PMA00080	廃止通知書を識別するための記号又は番号

申請事項等の「金融商品取引業者等の営業所使用欄」に記録がない場合は、「廃止通知書を識別するための記号又は番号（タグ名 PMA00080）」に記録されません（タグ名のみ記録されます）ので、ご注意ください（「廃止通知書を識別するための記号又は番号（タグ名 PMA00080）」の情報は、「未成年者口座開設の可否事項」のデータと「提出事項（未成年者口座廃止通知書の提出をした者に関する事項）」のデータとの突合を行う場合にご活用ください。）

「非課税口座開設又は勘定設定の可否事項」及び「未成年者口座開設の可否事項」については、e-Tax で申請した受付番号の単位でメッセージボックスに格納されることから、同一ファイルに混在する場合があります。

当 XML データには原本性を証明するために電子署名が付与されています。